

ヨルダン・ハシミテ王国 (Hashemite Kingdom of Jordan)

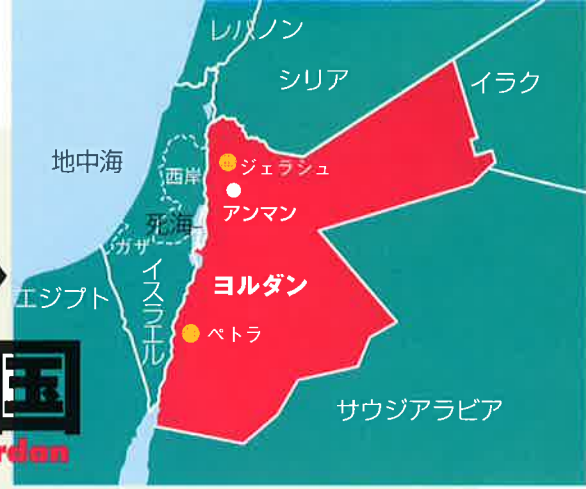
首都……………アンマン
面積……………約9.8万km² (日本の約1/4の広さ)
人口……………約491万人 (2000年)
政体……………立憲君主制
宗教……………イスラム教、キリスト教
元首……………アブドラ・ビン・フセイン国王



from the world
世界の国
から

ヨルダン ハシミテ王国

Hashemite Kingdom of Jordan



日本とヨルダンの距離を縮めて販路拡大を



古代都市ジェラシュの列柱通りとよばれる遺跡
(ヨルダン大使館提供)

死海のミネラルは 重要な産業の1つ

ヨルダンには古代ギリシャ・ローマなど様々な時代の遺跡が数多くあり、国全体がまるで美術館のようです。なかでも北部のジェラシュ、南部のペトラは古代都市として知られ、考古学的な魅力にあふれています。

また、地球上で一番海拔の低い地域として有名な死海に面しているため、その豊富なミネラル成分を利用したスキンケアなどを目的に、年間約100万人の観光客が訪れます。

そして、死海から抽出したミネラルは、バスソルト、シャンプー、モイスチャークリームなどのスキンケア用品に利用され、ヨルダンの全輸出の約25%を占める重要な産業となっています。

さらなる発展が 見込まれるQIZ

今回滞在中 (5月20日~7月6日) に日本の企業にプロモーションしたのは、死海のミネラルのほか、鉱物、医薬品、観光業、クオリファイング・インダストリー・ゾーン (QIZ: 指定産業区域) などの有望投資案件です。

QIZはヨルダン、アメリカ両政府間で決められ、QIZ内で作られた製品をアメリカに輸出する際、割当量の制限がなく、関税も免除されます。現在QIZからのアメリカ向け輸出額は、2億7600万USドルとQIZ稼働前の13.8倍となっており、予定している10のQIZのうち6つがすでに操業し、中国、インド、パキスタン、香港などを中心とした47企業が進出しています。

さらに、QIZは3万2000人の雇用を生み、今後実施される42のプロジェクトによって新たに2万5000人の雇用が見込まれるなど、ヨルダンの経済にも大きな恩恵をもたらしています。

また、QIZには、ビジネスを通じてヨルダンとイスラエルの関係改善、さらにガザ地区などパレスチナを含めた地域の平和を求めようというアメリカの意図が含まれています。

ヨルダンを ビジネスの視野に

ヨルダンは地理的に遠いというこ

ともあり、なかなか日本の方にはなじみがないと思います。そのため、大阪で開催した懇談会では、まず国情を紹介し、ビデオも上映しました。

また、滞在中にはよく「ヨルダンは安全なのか」と質問されました。西はイスラエル、北東はイラクに接しているため、そうした不安は当然かもしれませんが、「ヨルダンはとても安全だ」ということをこの機会にアピールしたいと思っています。

今回のプロモーションをきっかけに、これまで特に取引の少なかった日本への販路を拡大したいと考えていますが、すぐに日本企業がヨルダンとのビジネスを行うのは難しいことかもしれません。しかし、今後ヨルダンをビジネスの視野に入れてくれることを期待していますし、確実に両国の距離は縮まったと、私は信じています。

イッサ・ガンモ
ヨルダン投資庁 上級投資促進官
Mr. Issa Gammoh
Senior Promotion Officer
Jordan Investment Board (JIB)



死海に浮かびながら雑誌を広げる女性